

センターニュースをお読みの皆様へ

少し前のお話ですが、気象庁は3月21日に、靖国神社にある桜・ソメイヨシノの標本木が開花したことを発表しました。沖縄を除くと全国で最も早い桜の開花宣言です。今年の桜は、満開の時期がいつもより長かったように感じます。入所利用者様、面会にいらしたご家族の皆様、そして職員も満開の桜の中をお散歩したり、お花見ランチをしたりとゆっくり楽しむことが出来たのではないのでしょうか。5月、島田の玄関先の八重桜※はまだ咲いています。長い間、色々な桜を楽しみ、様々な鳥のさえずりを聞いていると、改めて島田

の自然が豊かであることを実感します。

さて、昨年から導入されたライブ中継は様々な歌や演奏を皆様と楽しむ事が出来ました。今年も色々なイベントを利用者の皆様、ご家族の皆様と一緒に共有したいと思います。

利用者様・ご家族の皆様に寄り添う療育を職員一同、目指していきたいと思えます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



療育部部长
落合 三枝子

※4ページで島田療育センターの八重桜をご紹介しますので、よろしければそちらもご覧ください。

第56回

創立記念式典 & 創立記念コンサート を行いました

56年間を思い起こす創立記念式典

爽やかな晴天に恵まれた5月1日(月)、第56回創立記念式典が行われました。

式は吉原会長のご挨拶から始まり、56年間歩んできた歴史を振り返って感無量であるお気持ちと、この式典において創設者達の想いを今一度思い起こし、気持ちを新たに頑張ってもらいたいと言う職員への激励を頂きました。続いて、木実



谷院長から永年勤続表彰者へのお祝いの言葉が事があり、これからは当センターの利用者様が幸せになれる運営を目指したいと言うお気持ちが語られました。

お二人のご挨拶の後、落合部長より平成28年度に亡くなられた2名の利用者様の過去帳が読み上げられました。ご遺族、利用者様、関係者の方々が献花され、祭壇は黄色を基調とした花々で綺麗に飾られました。利用者様が自ら手を伸ばしお花を手向け、祭壇前でお声掛けされる姿に、亡き利用者様を悼むお気持ちが伝わってきました。

最後に山川理事長より永年勤続表彰者への表彰とお祝いの言葉を頂きました。今年の表彰者は30年勤続職員が3名、20年が14名、10年が23名でした。



これからも、当センターに関わる利用者様が安心安全な生活を送れるように、そしてより良いセンターにしたいと改めて思いました。(編集委員 岸水 美知恵)

初の試み、創立記念コンサート

5月1日(月)の午後、厚生棟にて「島田創立記念コンサート」を開催しました。同日の午前中は第56回島田創立記念式典が実施され、午後は利用者様中心のプログラムとしてコンサートが企画されました。

当センターとしては初めての試みに、素晴らしい出演者をお招きすることができました。ソプラノ歌手：松本美和子様、ピアニスト：椎野伸一様、さらには松本様のお弟子さん4名も同行してくれました。利用者様の目の前で、優しく語りかけるように、伸びやかで透き通るような歌声が広がり、音量豊かな歌声は会場内の参加者全員の心の中に響き渡りました。

椎野様のソロ演奏も素晴らしく、利用者様も真剣な表情で聴き入っている様子が見え取り、目を輝かせる人、一緒に口ずさむ人、手を上げてリズムを取る人など利用者様の表現は様々でした。



最後に、出演者のお名前を紹介します。松本美和子様、椎野伸一様、木原理菜様、奥秋大樹様、本松三和様、山口昌行様の6名です。そして、当日までの連絡・調整等にご尽力頂いた「松本美和子後援会事務局」代表の佐藤武揚様に感謝申し上げます。

(編集委員 高橋 節夫)

平成29年度

総合防災訓練を実施しました

3月11日東日本大震災後、当センターでも院内全体の総合防災訓練を行っています。今年は外来・リハビリ訓練と本部機能の人員把握を行いました。昨年、個人の災害カードを用いて人員確認をし、その後の病棟配置までを行いました。思いの外、職員の所在把握が難しかったので、昨年の反省も含め人員の確認のみを行うところまでの訓練をしました。事務部でも本部機能と合わせ、初期行動の確認をしました。結果、本部に関係者が集まり始めたのが、本部参集放送から1分半。病棟の人員把握がある程度固まったのは18分後と、昨年より早い時間でした。しかし、外出している職員や外来利用者様の人員確認と待機には、状況に応じた臨機応変な判断も必要となり、まだまだ課題が残ります。また、本部の役割

分担等、検討をしないといけない課題も出てきましたので、今年度の防災危機管理委員会では、本部に参集する職員の役割分担をある程度設定する事や、各部署で定めている初期行動の院内全体の共有化を委員会が中心となって行っていきたいと考えています。災害時の対応に完璧はありません。このような地道な訓練を積み重ねる事が大切なので、一つ一つ課題の解決をしていく予定です。
(防災危機管理委員会 森久保 真由美)



平成29年度

新職員オリエンテーション

桜の開花が待たれる少し肌寒い4月3日(月)、新入職員を無事に迎える事ができました。多摩15名(看護師7名、介護福祉士2名、理学療法士1名、作業療法士3名、言語聴覚士2名)はちおうじ2名(医師1名、看護師1名)が入職しました。「利用者様のために頑張ってください」と一人ひとりが理事長から声をかけてもらいながら、緊張された様子で辞令の交付を受けていました。辞令交付のあとは、中途採用の方を含めて20名の方がオリエンテーションを受講しました。

4月3日~4月11日までの合計7日間に島田療育センター全体研修と、各部署からの協力を得て個別研修を行いました。配属先が違っても、オリエンテーションで同じ時間を過ごした仲間とはしばらく集まることはありませんが、お互いに悩んだり励ましあひながら成長していく

事を願っております。

更に、研修が終了した後も現場では多くの事を学び吸収して、利用者様の為にレベルアップできるよう配属先におきましてもご指導のほど、どうぞよろしくお願い致します。
(庶務科長 駒場 直子)



第12回

島田セミナーを開催しました

平成29年3月11日、当センター厚生棟にて第12回島田セミナーを開催しました。今回は現在、「障害児保育園ヘレン」を運営し注目を浴びている、森下倫朗先生、遠藤愛先生(認定NPO法人フローレンス)、在宅リハビリを都内で実践している作業療法士の竹中佐江子先生(東京リハビリテーションサービス取締役)、「医療的ケア児」に対する在宅医療に取り組み、日中のお預かり等の様々なプログラムを提供している、高橋昭彦先生(ひばりクリニック院長 認定NPO法人うりずん理事長)、そして当センターの小児科科長である大瀧の講師5名により「在宅小児医療とその周辺」と題して行われました。当日は医師、看護師など、のべ158名の方々に参加していただき、活発な討論が行われました。参加していただいた皆様、開催にご尽力いただいた関係者の皆

様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
(歯科診療科科長 稲田 穰)



多摩桜の丘学園島田分教室

卒業式と入学式 を行いました

3月17日(金)、島田分教室にて高等部卒業式が行われ、1病棟利用者様1名が卒業されました。3月23日(木)は、小学部・中学部の卒業式が行われました。午前は本校体育館にて3病棟利用者様1名(中学部)、午後は島田分教室にて3病棟利用者様4名(小学部1名、中学部3名)が卒業されました。校長先生から卒業証書を渡されると、大きな拍手が送られました。

4月7日(金)は入学式が行われました。午前は本校体育館にて3病棟利用者様1名(高等部)、午後は島田分教室にて3病棟利用者様4名(中学部1名、高等部3名)が入学されました。新入生の皆様、おめでとうございます。(島田分教室 森 亮子)



3/17 高等部卒業式



3/23 小中学部卒業式



4/7 入学式会場



デイケアセンター

卒園式と入所式 を行いました

3月29日(水)にデイケア卒園式が行われ、4名の方々がデイケアを巣立ちました。はじめての通所には泣いていた卒園生が、この日にはお兄さんお姉さんでしっかりとした面持ちで出席され、とても成長を感じました。小学校へ行っても頑張ってくれると確信した卒園式でした。

また、4月5日(水)の暖かな春の日差しの中、入所式が行われ、幼児部は8名、青年部は6名の方が入所されました。幼児部は、これから少しずつお母さんから離れていく生活にまだまだ不安な様子、一方青年部は凛々しく新社会人として頼もしい様子で出席されていました。新しい仲間と新しい環境で過ごしていく生活。デイケアで笑顔溢れる日々を送れるように期待しています。(保育士 山本 順子)



卒園式



入所式



平成28年度 島田療育センターを守る会

報告会 に出席しました

平成29年3月23日(木)に島田療育センターを守る会(以下守る会)の報告会に、山川理事長、森久保の2名が出席致しました。平成29年1月より守る会は松下恵代表のもと、世話人の方も増え、新体制となりました。当センターからは28年度の事業報告、29年度の事業方針の報告を致しました。続いて理事長より、守る会発足から今までの経緯をお話させていただき、長きにわたるご功績に感謝状を授与させていただきました。毎年途切れることなく頂いたご寄付の総額は2億4千6百万円以上。わいわい祭りにも毎年60名程のマンパワーとご寄付、寄贈を頂いております。2代目、3代目になっても初代の意思を引き継いでいただき、島田療育センターを支えてくださっている事は非常に心強く思っております。これかも末永くよろしくお願い申し上げます。(事務部次長 森久保 真由美)



島田療育センターの八重桜

ソメイヨシノが咲き終わる頃、島田療育センターの玄関脇の八重桜が見事に咲き誇ります。

島田療育園の開設当時、篤志家の島田伊三郎氏は「島田の山を桜の山にする」といってたくさんの桜を植樹しましたが、地盤が弱かったためほとんどの桜がなくなってしまいました。その後も伊三郎氏の意志を受け継いだ者が植樹を続け、現在島田療育センターは春になると満開の桜でいっぱいになります。

そんな中、この八重桜は当時伊三郎氏が植えた桜の中で唯一残ったものといわれ、島田療育センターの大切なシンボルになっています。



島田療育センター 職場紹介

3階 事務室のご紹介

食堂のすぐ隣にある3階事務室では、支援部の職員と療育部の入所・通所・短期相談担当のケースワーカーと一緒に仕事をしています。業務内容は違いますが、同じ部屋にいますので不在時などは互いに来客対応や電話対応をすることもあります。



入所・通所・短期相談担当は2人のケースワーカーがご家族、ボランティアの方々への対応や、短期入所関係の業務を行っています。支援部は発達支援センターセブングローバー、訪問サービス、相談支援事業といった業務を行っており、イベントや講習会などの申込窓口になっていることが多い部署です。

夏や冬は冷暖房のために扉を閉じていることもありますが、ご用事の方はお気軽にお声掛けくださいね。

(支援部 神田 水太)

おしらせコーナー



ティーチャートレーニング 参加者募集中

日時 平成29年8月7日～8日 (連続2日間)

会場 島田療育センター

対象 小学校や幼稚園・保育園、学童などで発達障害など特別なニーズのある子どもに関わっている先生、支援員の方

詳細な内容、ご料金、お申込みの方法などはホームページでご案内しております。



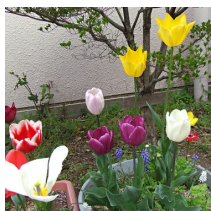
申し込み締め切り 7月14日 (金) 必着



shot!

ひと息

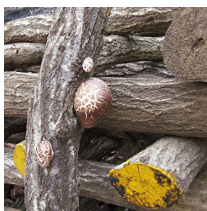
ほっとステーションの様子



A室前のチューリップ



B室 夜桜見学



椎茸さん、コンニチワ

実習生受入状況

平成29年4月～平成29年5月

種別	人数	種別	人数
看護師	34名	心理判定員	4名
介護福祉士	11名		

※介護等体験実習の数は含みません

発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>

